①学習課題（中学校１年生）



【国語】

＜内容＞

〇教科書の「詩の世界」（P68～71）を読んで、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。

＜取り組み方＞

①　「てがみ」「太陽」「魚と空」という三編の詩を三回ずつ音読しよう。

②　三編の中からいちばん印象に残った詩を一つ選び、自分の感じたことについて、下の「観点」からいくつか言葉を選び、文章にまとめてみよう。

・「観点」　言葉のリズム　言葉の響き　言葉から連想するもの　詩のイメージ
作者の思い　表現技法

・例）私の選んだ「〇〇〇」という詩は、△△△という言葉のリズムがあり工夫されている。「□□□」という言葉が使われ、この言葉から「●●●」が連想されるので、▲▲▲というイメージが広がっていく。作者は■■■と考えて、この詩をつくったのだと感じた。

③　②でまとめた文章を家の人に伝えよう。

※①～②に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

※③について、家の人に伝えるのが、どうしても難しい場合は、目の前に家の人がいると想像して、自分の考えを声に出して説明するということでもかまいません。

【社会】

＜内容＞

【３回連続で取り組む課題の２回目となります。各回で取り組み方が異なりますので、示(しめ)された方法に沿(そ)って取り組みましょう。】

アジア州内の各地域の特色を大きくとらえ、「アジア州とはどのような州であるか」について、取組シートやノートにまとめてみよう。（３回目にまとめます。）

＜取り組み方＞

(1) 東アジアの大韓民国(だいかんみんこく)（韓国）の経済発展と都市の様子の変化について、教科書 P48～49 や地図帳を参考にしながら調べ、取組シートやノートに記述しましょう。

(2) 農業や工業などの産業に着目しながら、東南アジア及び南アジアの特色を整理しましょう。その際、教科書 P50～53 や地図帳を参考にしましょう。

＜学習のヒント＞

(1) 教科書本文のみならず、欄外(らんがい)の資料に着目すると、より「変化」をとらえることができます。

(2) 前回の取組で中国を取り上げましたが、それと同じように、現状だけではなく、過去と比較することで、より深く考察することができます。

【数学】

＜内容＞

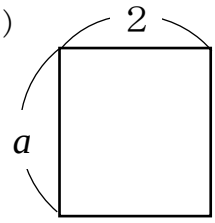
文字式のまとめ方について考えよう

～１つの式の中に同じ文字を含む項はなぜ計算できるの？～

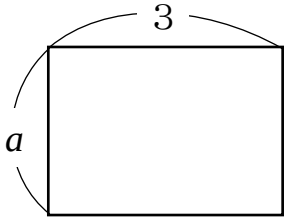
＜取り組み方＞

①　次の(1)、(2)の長方形の面積を文字式で表してみよう。

(1)



(2)



②　①の２つの長方形の面積の和を求めてみよう。また、計算の方法を「取組シート」やノートに書いてみよう。（家の人に説明してもよいです。）

③　１つの式の中に同じ文字を含む項があるときの計算方法を「取組シート」やノートにまとめてみよう。（家の人に説明してもよいです。）

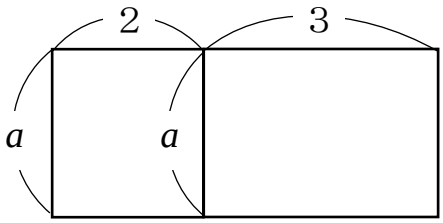
④　③でまとめた方法を使って、$4x-6x$　の計算をしてみよう。

⑤　教科書 P76 の問３、問４に取り組んでみよう。

＜学習のヒント＞

①　長方形の面積は縦×横で求めることができますね。積の表し方にも気を付けて文字式で表してみよう。

②　図を利用して考えると２つの長方形は縦の長さが等しいので、２つの長方形をつなげて、下の図のような１つの長方形とみることができますね。横の長さはどのくらいになるかな。



③　②で考えた計算は、どんな計算の法則を使っているかな。分からない人は教科書 P48 で振り返ってみよう。「項」という言葉の意味は教科書 P75 に書かれているよ。

④　教科書 P76 の例２を参考にして、計算してみよう。

⑤　問４は、同じ文字を含む項と数の項に分けて、それぞれ計算してみよう。

【理科】

＜内容＞

◆密度とものの浮き沈みについて考えてみよう。

＜取り組み方＞

① 次の現象や教科書 P133 を参考にしながら、密度とものの浮き沈みの関係について、自分の言葉で説明してみよう。

・ポリプロピレン製のストロー（密度 0.90g/㎤）が水（密度 1.00 g/㎤）に浮く。
・鉄球（7.87 g/㎤）が液体の水銀（密度 13.5g/㎤）に浮く。
・氷がエタノール（密度 0.79 g/㎤）に沈む。

② 水に氷が浮くのはなぜだろうか。自分の言葉で説明してみましょう。なお、水が氷になるときに質量は変化しないが体積が増えます。

③ 水素（0.00008 g/㎤）が空気よりも軽い（空気に浮く）のはなぜだろうか。自分の言葉で説明してみましょう。

＜学習のヒント＞

① ものの浮き沈みは密度の大小関係に着目し、「物質の密度が液体の密度と比べて○○なときに浮く（沈む)」のように説明してみましょう。
② 密度＝質量（ｇ）÷体積（㎤）なので、質量が変わらず体積が大きくなると、密度がどのように変化するかを考えよう。
③ 空気は窒素（0.00116 g/㎤）が約 78%、酸素（0.00133 g/㎤）が約 21%で構成されているものとして、考えてみましょう。

・各物質の密度は P130 を参考にしてみましょう。

【英語】

＜内容＞

「英語で自己紹介」に挑戦してみましょう。

＜取り組み方

★オリジナル動画を見て取り組む問題です。

(1)　ALT のキャシー先生の自己紹介を次のことを中心に聞いて、分かったことを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。

※右下のＱＲコードが読み取れない場合は下記ＵＲＬを入力してください。

https://youtu.be/lCO0jfU6YyM

キャシー先生の
①出身地
②好きなこと（もの）
③できること
④好きな日本食は？苦手な日本食は？

(1)(2)の動画

(2)　キャシー先生の自己紹介を参考に、あなた自身の自己紹介を英語で言ってみましょう。

内容例
・好きなこと・好きではないこと
・できること・できないこと

★動画を見なくても取り組むことができる問題です。

(1)　教科書 31 ページの ALT のウッド先生の「自己紹介」を読んで、分かったことを「取組シート」または「家にあるノート」に書きましょう。

(2)　ウッド先生の自己紹介を参考に、あなた自身の自己紹介を英語で言ってみましょう。

②取組シート（教科：　　）名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②取組シート（教科：　　）名前

②取組シート（教科：　　）名前

②取組シート（中学校）（教科：外国語 ）名前

提出シート

年　組　名前

お子様の学習内容や取組を把握し、しっかりと取り組めた日の欄に、保護者の方のサインをお願いします。

日　付	**サイン欄**
６／29（月）	
６／30（火）	
７／１（水）	
７／２（木）	
７／３（金）	



【通信欄】

＜児童生徒用＞学校の先生に聞きたいことなどがあれば書きましょう。

＜保護者用＞学習の取組状況や、気になったことがあればお知らせください。

※学習課題に加えて以下のサイトを活用することも有効です。

＜役立つリンク集＞

・学習支援コンテンツポータルサイト「子供の学び応援サイト」（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

・小中学生向け「おすすめキッズサイト」（一般社団法人教科書協会）

http://www.textbook.or.jp/question/kids-site.html

